



Twitter・メールマガジン更新中！！

北海道教育委員会では、北海道の教育に関する情報をTwitterやメールマガジンでも随時お知らせしています。皆様のフォロー・配信登録をお待ちしております！

【Twitter】



【メルマガ】



発行・編集 北海道教育庁総務政策局教育政策課
〒060-8544 札幌市中央区北3条西7丁目
TEL: 011-204-5717 FAX: 011-232-1869

防災教育で災害への備えを



浦河高校が安全功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました！



【幼稚園での様子】

浦河高校では、地元幼稚園や小学校へ出向いて、地震や津波が起きた際に自らの身を守る方法を教える活動などを通じて、地域や防災関係機関と連携した防災教育を推進しており、この取組が評価され、**内閣総理大臣表彰**を受賞しました。

別海町発！幼・保・小・中・高・地域が一体となった総合防災訓練



10月13日、別海町で地域が一体となった総合防災訓練が行われ、町内の幼児、児童生徒が避難所設営体験や合同避難訓練などを学習しました。

一人一人が防災・減災について自ら考え、地域全体の防災力を高めることができました。

子どもに「自分の命を守る力」を！

アクティブ プログラム

「ネイパル防災 A・P」

※「ネイパル」とは、道立の青少年体験活動支援施設の愛称として用いており、英語の「ネイチャー（自然）」と「パル（仲間）」の言葉を組み合わせたものです。

- ネイパルが提供する非常災害時に役立つ「体験型プログラム」です。
- 災害時に「自分から安全に行動できる力」と「すすんで貢献する態度」を育みます。



冬休みの過ごし方

ご家庭でいかがですか！



体力向上に取り組みましょう！ みんなでムーブ

「みんなでムーブ」（通称「みんムー」）は、楽しみながら続けられるリズム運動動画です。学校や家庭などで踊ってもらえるよう、北海道ゆかりの皆様の協力をいただきながら作成しました。ぜひ、ご覧いただき、ご家庭でご活用ください。

「みんムー リズム運動動画コンテスト」

今年度も「みんムー リズム運動動画コンテスト」を開催しています。令和5年1月31日(火)までに、学校を通して3名以上でお申し込みください。



無料で約3,000冊の電子書籍が読み放題 // 北海道立図書館 電子図書館

道立図書館の利用者カードがあれば、お持ちのパソコン、スマートフォンなどから電子書籍を無料で読むことができます。

くわしくはこちらから→



電子図書館の使い方

- ①利用者カードを用意
 - ②道立図書館HPの「利用者ポータル」にログイン
 - ③「KinoDen（電子図書館）」にアクセス
- 読みたい本の書名やキーワードで検索すると、好きな電子書籍を読むことができます。



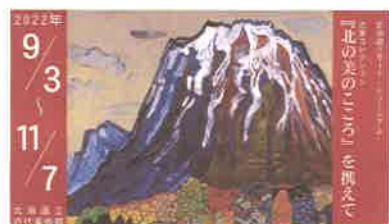
自由研究、何にしよう？ 身近な材料でできる作り方を紹介

『子どもと楽しむ 工作・実験・自由研究 レシピ』
著者：曾江久美ほか



うちde展覧会！ // 北海道リモートミュージアム

道立美術館や博物館では、展覧会や施設を紹介する動画をYouTubeで配信しており、現在57本の動画をインターネットを通じていつでもどこでもご覧いただくことができます。個性豊かな展覧会やコレクションをご家庭でもお気軽にお楽しみ下さい。



～ 子どもたちを守るために ～



【インターネット上の誹謗中傷に関する相談窓口のご案内】

『誹謗中傷』に関する相談窓口は、いろいろあります。
どんな相談をどこにすれば良いのか、迷ったときには次の窓口をご活用ください。

違法・有害情報相談センター（総務省）
https://www.ihaho.jp
迅速な助言
専門知識を持った相談員がアドバイス



人権相談（法務省）
https://www.jinken.go.jp
みんなの人権110番
0570-003-110
削除要請・助言
助言に加え、違法性を判断しプロバイダ等に削除要請



誹謗中傷ホットライン（セーフティーインターネット協会）
https://www.saferinternet.or.jp/bullying
プロバイダへの連絡
一定の基準に該当すると判断した場合、プロバイダに各社の利用規約等に沿った対応を促す



ネット上の有害情報提供窓口（北海道教育委員会）
https://webreport.public.ptw.jp/hokkaido/
北海道教育委員会への通報窓口
道内の小・中・高等・中等教育・特別支援学校に係る、ネット上の誹謗中傷などを収集



【ヤングケアラーを知っていますか？】

「ヤングケアラー」とは家族のお世話などをする18歳未満の子どもたちのことです。

生活する力が身に付くなどのよい点もある一方、過度な役割を担うと、学習や進路などに影響を及ぼす場合があります。

「もしかしたら…」と思ったら、右の窓口をご利用ください。

相談窓口		
ヤングケアラー相談サポートセンター（ヤンサポ）		
電話	0120-516-086（無料）	平日8:45～17:30
メール	hokkaido.young.carer2022@gmail.com	
SNS	facebook.com/ebetsu.carers(Facebook) @youngcarer2022(Twitter)	24時間・毎日
子ども相談支援センター		
電話	0120-3882-56（無料）	24時間・毎日
メール	sodan-center@hokkaido-c.ed.jp	

【新型コロナウイルス感染症の情報サイト】

道教委ホームページ「新型コロナウイルス感染症の情報サイト」に、学校の感染症対策や、保護者向けリーフレットなどを掲載しています。



【各種相談（問合せ）窓口のご案内】

道教委では、学校生活・子育てに関する相談や北海道の教育に関するご意見・ご提案等をお受けする窓口を設置しています。



部活動の新しい形へ

部活動は少子化等により持続的な活動が難しくなっており、国は中学校の休日の部活動を地域の活動へ移行する方針を示しています。

道内では、地域の関係者が集まって検討を始めたり、地域の競技団体や文化団体がバレーボールや茶道の指導を行うなど、地域毎の取組が進められています。道教委では、このような地域での取組を踏まえ、取組の方向性等を記載した推進計画を作成し、今年度中に公表する予定です。

地域移行後のイメージ

平日:学校主体による運営

休日:多様な主体による運営

総合型クラブ・民間団体など



他の学校の生徒や多様な人たちと平日とは異なる経験

「学習指導員」「教員業務支援員(スクサポ)」募集中心！

学校で学習支援や学びの環境づくりをサポートする「学習指導員」と「教員業務支援員（スクサポ）」を募集しています。

【学習指導員】

子どもたちの学びの保障のため、授業中の先生の補助や補充学習のサポートを行います。



【教員業務支援員（スクサポ）】

消毒作業やプリント印刷、採点業務など教員業務の支援を行います。



※特別な資格は必要ありません。

興味のある方は
こちらから！



「臨時的任用教職員」を募集しています！

道内の公立学校では、育児休業等の方の代替として勤務する教職員を募集しております。

教員免許状を所有していて、学校で働いてみたい方は、ぜひお問い合わせください。
教員の経験がなくても、勤務先の先輩や教育委員会がサポートします！



応募は
こちらから！



Wi-fiルータの無償貸与について ～(株)シーラクスとの相互連携～

(株)シーラクスから支援を受け、新型コロナウイルス感染拡大の影響などにより登校できない市町村立小中学校の子どもたちの学習支援として、Wi-fiルータの無償貸与を行っています。
希望する場合は、学校にご相談ください。



詳しくは
こちらから



皆さまのご意見等
をお寄せください

皆さまへより良い情報を提供するため、本誌の発行に関する改善点、取り上げてほしい記事、気になる情報など、どんなことでも結構ですので、お気軽に皆様の声をお聞かせください。お寄せいただいたご意見等は、今後の広報誌発行の参考とさせていただきます。
〒060-8544 北海道教育庁総務政策局教育政策課広報広聴係 FAX 011-232-1869 mail:kyoiku.kyosei1@pref.hokkaido.lg.jp